



五十鈴 桜歌

ONE OF SIX NAGARA-CLASS CRUISERS OF THE JAPANESE NAVY.

A SONG IN PRAISE OF ISUZU. PRESENTED BY MARINE ENTHUSIASTS AND SEAMEN'S COOPERATIVE ASSOCIATION.

出すぞ
五十鈴!!





五十鈴が
素直じゃないから

叩かないでツッ!!

そういう奴にはツ
こうだツ!

わ、
悪かつたわね!

脇なかでゲイゲイ
締めてくるツ!

はッ

ん

ふ
ふ
ふ
ふ

提督ツ…

は

あ

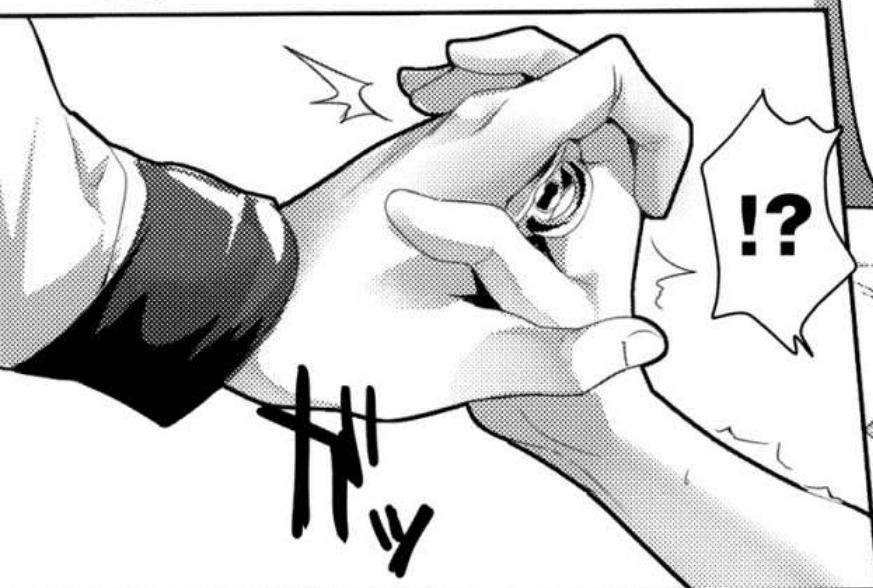
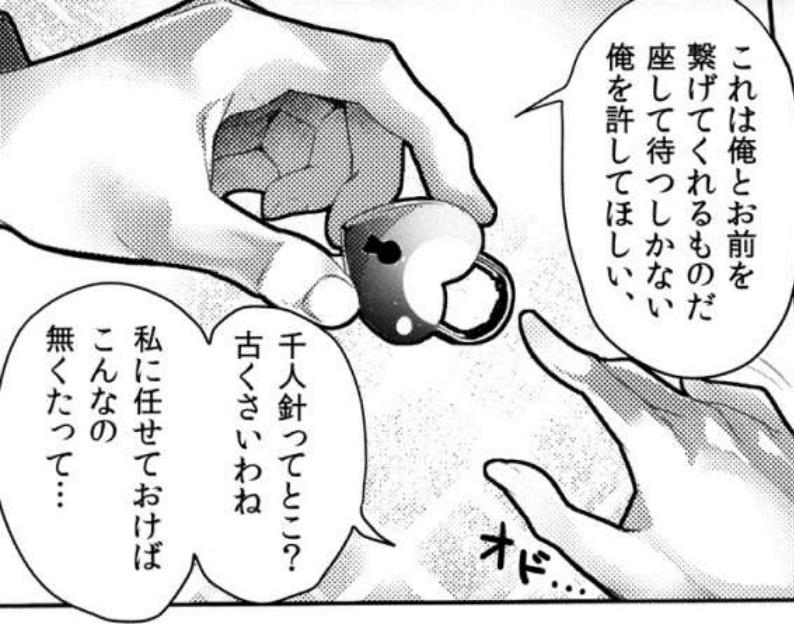
ん

もうそろそろ
イクんだろ?

は
あ

んあは

五十鈴…。
お前達が戦っている間







今日中に他の兵装も
はづしておけ

以上。





：以上の報告。

敵方、主力艦をもつて
総攻撃に打って出るつもりです

作戦は困難を極めた。
先の戦いにおいて消耗した
資材貧困に加え

敵艦は電探を
搭載した新鋭戦艦
資源は向こうの手中

そんな劣勢な戦況の中
踏破される事なく
進軍できたのは
主力艦率いる五十鈴と
指揮官による
采配が大きいと聞く

明日が決戦とみて
間違いない：大事な時勢、
今晚の艦の整備
俺に任せてもらおう

敵も随分気早になってきた
遠征組が本土帰島するまでに
決着をつけるつもりだな
：被害は免れん。

艦隊のケア：
よろしくお願ひします

自主トレか…
明日の作戦に備えて
休めと言つたのに

わかりました
提督。

ピタッ

はあ…

んう…

んう…

？



おいつ！



じうしょく

みられちゃつた

下着もぬれたまま
死にたいい……！

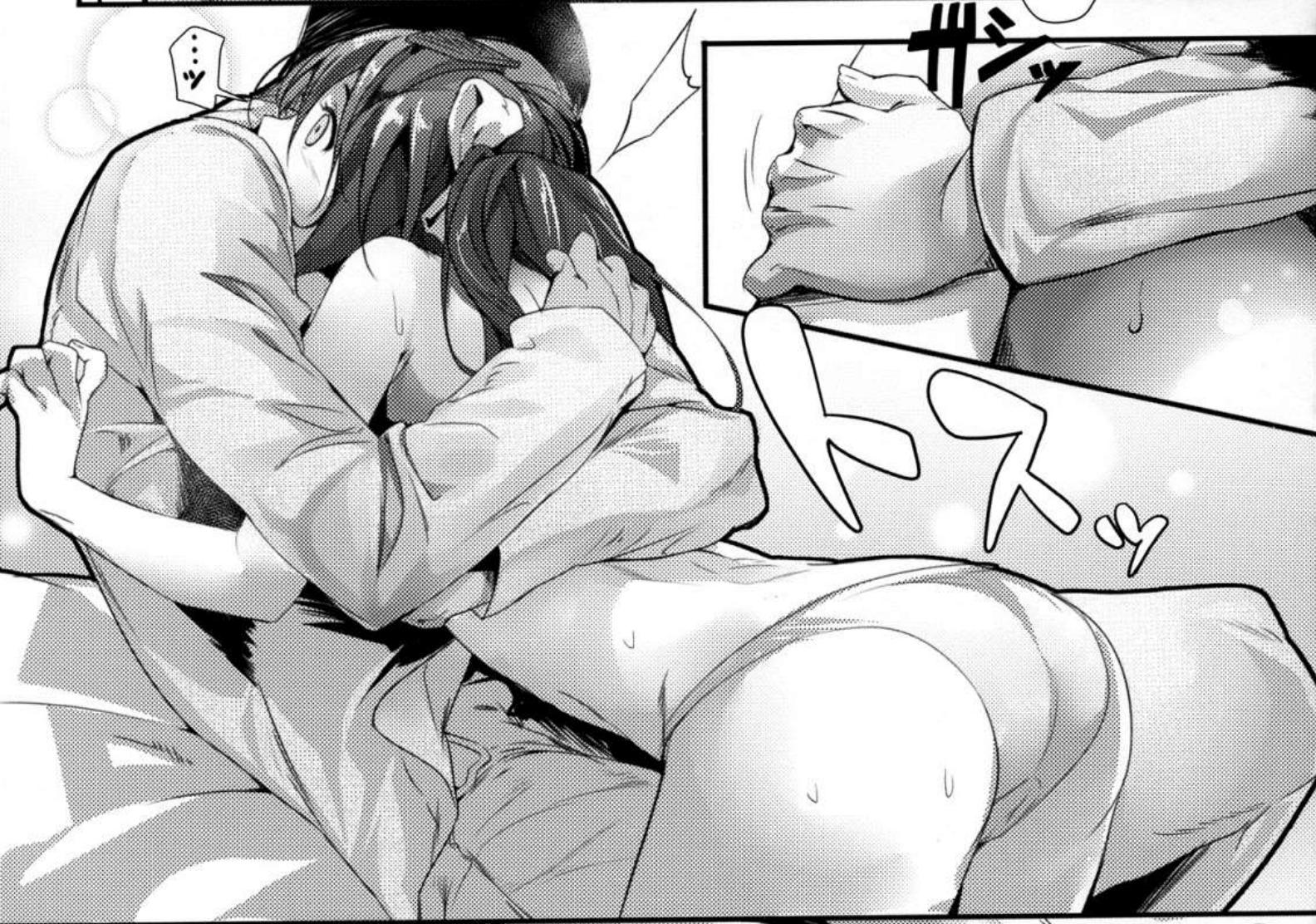
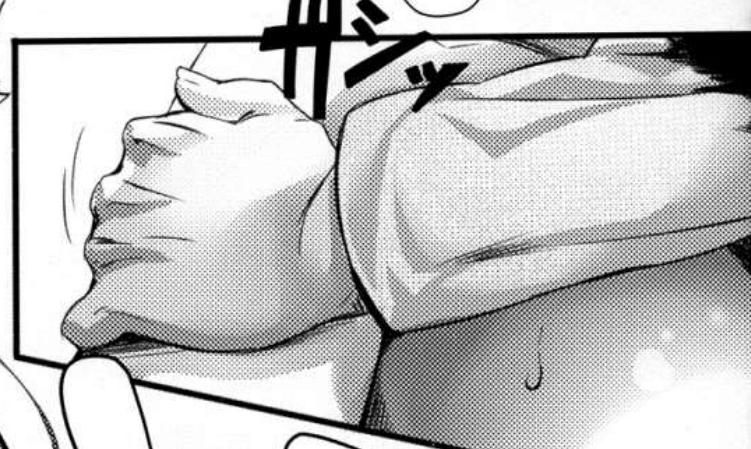




するいよ
一人で抱え込んで

提督のバカ

…ツ



自分で
脱ぐから!!

わつ!
まつ!待つて!

何か言つてよ
無言でなんて…

ヒクン。

提督
!?

ちょつ
いきなりとかつ!
ムードとかそういうの
あるでしょ!
ぶち壊しじゃないッ!

ひやう!



さわってないのに
こんなに…
感度は相変わらず、

やつぱり昔の
ままだな

は…ツ
てーとくツ

やああ
だにめえばッ

ひあひああ
ひあひああ

ビク

ビク

ちゅ

ちゅ

ちゅ





んつと…お?
久々で…アレ?



内心白状すると

…ン

成長したお前の姿を見た時、驚きと同時に
その身体に目を奪われた…

もう会えないかと
思っていたのに…

…ツ…

だから今日ツ！

俺は我慢をしない
お前を朝まで抱くツ！

はあ
♥

あ
♥

良いよツ！
全部
受け止める！

はつ

…ツ

はーつ

はつ

どろ

まず一発目だツ！

だぶつ

一言つたな？

てーとくのせーし…
私も…出されたら妊娠
しちゃうのかなあ…



嗚呼、

遅いよおお!!

言う通りだ…
俺も老けたが…

お前に夢中だ
年甲斐もなく

私も大好きよ
バカていとく!

んんっ

す
ちゅ

す
ちゅ

ひつ
♥

ずっとと考えてたさ…
それだけにお前を
俺の元から離した！

その時
真っ先にお前の
顔が浮かんだ…

初めて艦を
沈めてしまった時…
お前に前線離脱を
命じた時だつ

キック

お前は「俺の為に」と
今後も奮闘し、死線を
くぐっていくだろッ！

誰にツ
何と言われようとも
お前を捨てるしかなつた!!

てーとく?

それが
たまらなく
怖かつた!!

国の為でも
なんでもないツ！

—それでも
俺はツ！

それが軍規に
反しようと…

お前に
幸せでいて
ほしかつた!!

てーとく!

一度は

手放したのに

もう一度会いたい
という願い

叶つてしまつた…ッ
明日、お前が

はあ　はあ：
私は優秀な船よ…

ぜつたい帰つてくる。
信じて…

私はーーっはー
長良型一番艦!!

居なくなつてしまふ
かもしないのにッ

五十鈴…

あなたが信じる「私」を
信じて…

ひふ…五十鈴

五十鈴!!
俺はお前の事をツ!!

愛して
いる!

愛してるツ!

好きです!

誰よりも!

アナタをツ!

もう一度!
言つてくれ!

もう一度!

はー



報告です。

敵艦主力殲滅、
辛勝ではありましたが
被害も最小限でした

務めは果たすさ
わかつていて
る
予想通り陸軍参謀長、
民間人からも苦情、暴動
が起きております
上層部は我が隊に責任の
所在を求めていますが、
この件については……

しかし敵方、
戦況が覆ると
資源地帯ごと自爆。
奪還はできませんでした

案するな。

五十鈴は
どうなつた?

五十鈴は…
五十鈴さんはもう…

…
一長らくのお勤め
ご苦労様でした。

聞かせてくれ

最期にひとつ



……大好きよ。

趣味も無かった旦那
暇が無かった私
二人共貯えはありました

めでたく私達は結婚。
夫婦で小料理屋を営む
店の名前は「五十鈴」

これで軍とは無縁。
と思いきや週一で艦娘襲来

旦那は、
よく笑うようになりました
私は
毎日が幸せです

ビロ水監視の基描いた愛宕

いつの絵判りっぽく
↑
言いかけ已



おくづけ

お手にとっていただいた皆様
ありがとうございます！

毎年陵辱系の本を作っていました。
今回はそういう要素一切無しの純愛モノに、
とのつもりだったのですが
えらく所帯染みた内容になりましたね。
僕には無理なのかもしれません！

あと今年は激動の年で会社を退社し、
フリーとして活動する事に相成りました。
今まで会社に依存しまくりだったので
これから何をして行けば、と呆然ですが
とりあえず2014年からはブログやツイッター
とかちゃんと活用できたらと思います。
逐一とは言えませんがお知らせも定期的に
して行こうと思うのでどうぞよろしくです

それでは挨拶もそこそこですがこの辺で！
正直これ書いてる時点で原稿終わってませんw
お手伝いしてくれた方、合同してくれたビロ水
いつもお世話になってる印刷会社さま
この本を買ってくださった皆様に感謝を！！
あと無事入稿終わってくれ！
頼む！……お願いします！！！

五十鈴贊歌

発効日…2013/12/31

発行…丸新

サークル…関西漁業協同組合

連絡先…musa3132@gmail.com

印刷…(有)スズトウシャドウ印刷



ONE OF SIX NAGARA-CLASS CRUISERS IN THE IMPERIAL JAPANESE NAVY.

A SONG IN PRAISE OF ISUZU. PRESENTED BY MARUSHIN AND KANSAI FISHERMEN'S COOPERATIVE ASSOCIATION.

|||||
R-18 For Adult Only
成人向き
|||||

関西漁業協同組合
2013 WINTER